

【情報公開文書(オプトアウト文書)】

当法医学教室で法医解剖を受けられた方のご遺族の方へ 研究協力をお願いについて

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の相談窓口へお問い合わせ下さい。ご連絡がない場合においては、ご了承をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、この研究は、倫理審査委員会の審査を受け、研究責任者の所属機関の長の承認を得て行っているものです。

研究課題

「法医試料の組織培養上清を用いたヒト血管プロテアーゼ活性の評価について」

動脈の病変形成に血管壁内のプロテアーゼが重要な役割を担っていると考えられており、実際にヒト血管におけるプロテアーゼ活性を評価した研究は少ないのが現状です。特に動脈粥状硬化初期病変や小動脈瘤といった、治療的に摘出されることが少ない病変の、ヒト血管プロテアーゼ活性を評価した研究はほとんど見あたりません。

法医解剖例において、小動脈瘤は比較的多く認められています。

そこで、法医解剖例における動脈粥状硬化の初期病変および小動脈瘤について、血管壁のプロテアーゼの量と活性を計測することで、脳動脈瘤の進展機序を解明します。

この研究は、倫理審査委員会の審査を受け、研究責任者の所属機関の長の承認を得て行っているものです。

研究への参加の撤回の自由について

司法解剖は、捜査の一環として行われるため、ご遺族と解剖の担当者が接触することはありません。そのため、ご遺族から同意を頂く事ができませんが、ご遺族の意志で2027 年 1 月 30 日までならいつでも本研究への協力を拒否することが出来ます。そのことにより不利益を被ることは一切ありません。

研究の方法について

対象は、2017 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日までの 10 年間に金沢大学で法医解剖（司法解剖、承諾解剖、新法解剖）を受けられたご遺体の検査後の保存臓器、血液及び脳脊髄液とします。その他収集する情報は年齢、性別、肥満度、死因、死後経過時間、発見時の状況、既往歴です。

保存臓器の血管中のプロテアーゼ活性を計測するためにザイモグラフィを行います。ま

た、プロテアーゼの量の計測の為にウエスタンブロットを行います。さらに、血液や脳脊髄液を用いて、カルシウム蛋白代謝に関わる α -Klotho や P 糖たんぱくという物質と SNPs も ELISA 等を用いて計測します。なお、血管の顕微鏡的観察のために、切片の作成や染色を行います。切片の作成や染色といった業務は、個人情報削除して、石川県医師会臨床検査センターに委託しております。

研究期間は、倫理委員会承認後～ 2027 年 4 月 17 日とし、予定の事例数は約 200 例です。

プライバシーの保護について

この研究で得られた成果は、国内外の学会や医学雑誌等に発表することがありますが、個人情報などのプライバシーに関するものには研究用番号を付けて匿名化しており、公表されることは一切ありません。さらに、司法解剖の鑑定内容や裁判に影響を与えることも一切ありません。

資金源等について

研究は、金沢大学の運営費交付金で実施するものです。又、金沢大学利益相反マネジメントポリシーに則し、利益相反申告についても承認を得ています。この研究に関して費用の負担は生じません。また、謝金はありません。

研究実施体制

研究責任者 金沢大学医薬保健研究域医学系法医学 教授 塚 正彦

研究分担者 金沢大学医薬保健研究域医学系法医学 特任助教 増田 浩子

委託機関

石川県医師会臨床検査センター

〒920-0061 石川県金沢市問屋町1丁目66

提供先の責任者名：安田 健二

業務内容：パラフィン包埋ブロック及び薄切切片の作成、ヘマトキシリン・エオジン染色

研究に関する窓口

金沢大学 医薬保健研究域 医学系 法医学

研究責任者氏名：塚 正彦

職名：教授

分担者氏名：増田浩子

職名：特任助教

電話：076-265-2223(直通)

相談窓口：研究実施診療科の連絡先 塚 正彦 電話：076-265-2222